

防災活動用ビブスの配付

令和元年10月25日の全体ミーティング会場にて、メンバーの19町内会代表者に名古屋都市センターの「まちづくり活動助成」を受けて作成したことを伝えて配付しました

これからの防災活動の場で、このビブスを着たリーダーの姿が見えることにより、地域の中に活動が浸透し、助け合いによる防災活動の大切さを伝えられるものと考えています。

また、リーダー自身の役割意識やメンバー間の繋がり感を育むことで今後の活動に力が増すことを期待しています。

名称	防災活動用ビブス
数量	19着（町内会代表者用）
仕様	黄色、前面フアスナー付 前面文字・防災 後面文字・桃山学区
費用	44,325円
購入先	(株)ビブス.JP
購入日	2019.10.10



第5回 全体ミーティングの開催

令和元年10月25日に桃山コミセン会議室に防災ミーティング、桃山・健サポ、学童保育関係者等（約40名）が参加して、地域防災計画づくりや避難について話し合いをしまし



2. 避難(防災研修)

災害時の避難を現実のこととして、①町内会の防災活動は避難者をどのように支援するのか、②避難者になったときの持ち物はどんなものがあるのか

2つのテーマについてグループでの話し合いをしました。

今まで、他所のことと考えていた「避難」を自分の町内会や避難者の視点で考える良い機会となりました。

また、参加者間の意見のやりとりや、説明を聞くことでメンバー間の意思疎通や共感が一歩進んだことが読み取れました。

1. 「地域防災計画づくり」

大地震等の災害が起きたときに桃山学区の防災活動が確実に行われ、被害を最小限に抑えるには活動の基になる計画が必要になります。

今回は、防災活動の計画づくりについて、災害時の活動、災害に備えた平常時の活動、組織づくりなどを中心にした概要説明をしました。

今後は、全19町内会の皆さんとの個別ミーティングによる論点整理と全体会による意見集約を繰り返して内容を固め、2021年3月を目途に作業を進めることにしました。